

令和5年第6回横手市議会9月定例会
予算決算委員会
総括質疑要旨

■ 総括質疑の日程

令和5年9月20日（水） 本会議場

■ 総括質疑の順序

順番	委員番号	委員名	頁
1	11 番	佐藤誠洋 委員	1
2	24 番	菅原正志 委員	2

1. 【11番 佐藤 誠洋 委員】

1. 資金運用で自主財源（一般財源）の確保を

～「公金管理」、「資金運用」のあり方について

～市民のため、行財政改革を一層進めて欲しい観点から

- 1) 会派研修した大分県国東市の令和3年度の基金運用収入は、約1億4,600万円。一方、わが横手市の令和4年度財産運用収入は、基金利子は約420万円となっている。現在の横手市の資金運用の考え方について伺う

- 2) 8月29日予算決算委員会の質疑の際、横手市には「資金管理運用方針」があるが、それはオープンに出来ない、検討するとの事であったが、ルールはオープンにすべきではないか

- 3) 運用基準の提案について
 - ①第三者（専門知識のある者）も入った戦略会議の設置はどうか。

 - ②毎年度、運用指針を策定し、オープンにしてPDCAを回すべきではないか。

 - ③債券運用は、一定額を処理しやすい基金として、減債基金を中心に運用してはどうか。

2. 【24番 菅原 正志 委員】

1. 大森浄化センター工事について

- 1) 契約検査課の検査の状況について伺う
- 2) 工事途中でのチェックの有無について伺う
- 3) 現状をどのように修復するのか伺う
- 4) 議会との協議をどう考えていたのかを伺う